

地域医療連携だより

平成29年
1月号
第27号

初日の出 Photo by Daisuke Wada

新年のご挨拶

高松市民病院院長 和田 大助

新年あけましておめでとうございます。

地域の医療機関の先生方には、日頃より病病連携、病診連携にご協力を賜りありがとうございます。あらためて厚く御礼申し上げます。この「地域医療連携だより」も、お陰さまで順調に発行でき、各医療機関の先生方からご意見を頂戴しながら、少しずつですが連携が進んでいるように思っています。

皆様のご協力により承認を頂いた『地域医療支援病院』も、お陰さまを持ちまして、紹介率・逆紹介率も、維持できております。これもひとえに地域の先生方のご協力の賜物と思っております。

遅れていた新病院の整備も、昨年2月20日に新病院起工式および安全祈願祭を執り行いました。現在急ピッチで工事も順調に進んでおり、平成30年前半の開院を待つばかりとなっております。今年は、さらに新病院へ向けての飛躍の年にしたいと思っております。

予定通りに進めば、この地で診療をするのもあと約1年余りとなります。ただ、新病院へスムーズに移行する為にも、今まで以上に質の高い医療を提供出来るよう職員一同頑張っていく所存ですので、本年も引き続きよろしくお願い致します。



診療科紹介 形成外科

高松市民病院形成外科です。

当科は平成24年4月より開設し、もう少しで5年が経過します。開設当初は外来患者数や手術件数も少なかったのですが、先生方に患者さまを紹介していただき、昨年のレーザー治療を含む手術件数は659件(うちレーザー55件)(平成28年12月14日現在)と増加してきています。

開設当初は1人体制でしたが、現在は、高津州雄(平成14年卒)と釜野弥生(平成16年卒)の2人体制で診療を行っています。

形成外科は、おもに体の表面の組織欠損・変形・醜状に対する治療を行い、機能回復とQOLの向上を目的とする専門外科です。

当科で扱っている疾患・治療方針について、簡単に説明させていただきます。



皮膚皮下腫瘍

当科で最も多い手術になります。ホクロや粉瘤など、小さな腫瘍は可能な限り受診日に手術を行うように心がけています。

熱傷(やけど)

いわゆる湿潤療法による治療になりますが、過度な湿潤環境はかぶれや感染のリスクが高くなりますので、受傷早期は連日通院していただき、創部の状態を観察し、浸出液の量に合わせて適切な処置を選ぶようにしています。深くて範囲の広い熱傷では植皮などの手術も行いますが、できるだけ保存的に治療するように心がけています。

皮膚悪性腫瘍

まず生検を行い、診断をつけてから手術を予定しています。慎重に切除範囲を決定し、症例に応じて術中病理迅速や二期的再建を行うこともあります。生じた皮膚欠損に対する再建については整容面を重視した皮弁の選択や、欠損が大きいようであれば植皮を行っています。

顔面骨骨折・軟部組織損傷などの外傷

鼻骨、頬骨、眼窩などの骨折の手術やケガの治療を行っています。外来は午前中のみですが、外傷やその他受診を急ぐような時は外来に電話をいただければ、可能な限り対応させていただきます。

❁ 瘢痕・ケロイド

外傷や手術後のひきつれや傷痕に対して瘢痕切除やZ形成などを行っています。

また、手術での修正が難しいものに対しては、ステロイドのテープや局所注射などで治療を行っています。

❁ 褥瘡・難治性潰瘍

深い褥瘡に対しては壊死組織のデブリードマン、ポケットの切開、局所陰圧閉鎖療法などを行っています。

❁ その他

巻き爪、腋臭症（ワキガ）、眼瞼下垂など。

平成30年の新築移転時には、外来に小手術室とレーザー治療室を併設する予定です。外来と並行して手術やレーザー治療を行いやすくなり、明るい照明や吸引が必要な手術にも外来で迅速に対応できるようになると思います。地域に貢献できるようがんばりますので、これからも高松市民病院形成外科をよろしくお願いいたします。

（文責）形成外科医長
高津 州雄

❁ 先天異常

副耳、埋没耳や折れ耳などの耳介変形や合指症や多指症などの手足の先天異常、臍ヘルニアなどの治療を行っています。

❁ あざ

当科にはV-beam、Qスイッチルビーレーザー、CO2レーザーの3台のレーザー機器を設置しており、保険診療の対象となっている単純性血管腫、莓状血管腫、毛細血管拡張症、太田母斑、異所性蒙古斑、扁平母斑などに対してレーザー治療を行っています。

🎯 地域まるごと文化祭（塩江分院）を開催しました



平成28年11月19日、5回目を迎えた塩江分院文化祭は患者家族の皆様、地元塩江町の方々など多くの来院者を迎えることができ、特に新規の消防自動車等の展示、防災グッズの紹介、ウクレレ演奏、コーラスも好評であり、盛況のうちに幕を下ろすことができました。

ひとえに患者さん、家族の皆様、小中学校、こども園、職員の皆様の御協力のおかげと存じております。

引き続き塩江地域唯一の医療機関としての責任を果たすため、住み慣れた自宅や地域で、家族の負担を軽減しながら安心して療養することができるよう診療、看護、リハ等各種訪問、指導の充実に努めてまいります。

なお、今年も文化祭を同時期に計画していますので、一度おいでください。



抹茶接待



職員の作品



塩江中学生の作品

フットケア





住民参加型の医療を提供する「香川診療所」

香川診療所では、「住民参加型医療の提供」を基本方針に、地域包括ケアの取組として「糖尿病」「白内障」などをテーマにした健康教室、小児医療の取組として「子どもの成長と食事」「メディア漬け」などをテーマにした出張講座、骨密度測定や栄養教室による骨粗しょう症予防教室を実施しています。

また、患者さんとの診療情報の共有を図る「わたしのかるて」を発行し、地域に根ざした診療所として活動しています。



糖尿病

白内障

子どもの成長と食事



骨密度測定



栄養教室

ほくのかるて
わたしのかるて
私のカルテ
発行総数 3,580人
(平成23年7月～平成28年10月末)



お問い合わせは ☎087-879-2066 香川診療所事務局まで



新型インフルエンザ等対策訓練を実施しました



新型インフルエンザ等の発生に備え、新型インフルエンザ等対策特別措置法 第12条において、指定行政機関の長などは、訓練を行うよう努めることが求められております。

11月28日(月)に、高松市保健所と市内唯一の第二種感染症指定医療機関である高松市民病院との合同実動訓練を実施しました。

当院では、感染症病床6床を有し、新型インフルエンザが発生した際には、地域の保健医療機関と連携しながら入院治療を担いたいと考えております。



クリスマス会を開催しました

12月21日(水)に玄関ロビーにて、クリスマス会を開催しました。クリスマス会は、患者サービス向上委員会が、入院・外来患者さんとその家族に心安らぐひとときを提供しようと、毎年開催している行事です。

今年は、県内の演奏家グループ「あふまーしゅ」の5名の方たちによる音楽演奏で「恋人たちのクリスマス」などのクリスマスソングのほか、東日本大震災の被災地及び被災者の復興支援のために制作されたチャリティーソングである「花は咲く」、また、人気テレビドラマの主題歌の「恋」なども演奏しました。患者の皆さんは配られたカスタネットなどを手に、しばしの闘病生活を忘れ思い思いの楽しみをされ、中には涙を流している方もいらっしゃいました。

今後も、ご病気の患者さんやその家族の“生きる力”を最大限に引き出せるよう、患者サービスに取り組んで参りたいと思います。



第52回 地域医療連携セミナーのご案内

- 日 時 平成29年2月15日（水）午後7時から（1時間半の予定）
- 場 所 高松市民病院 西館（2階） 西会議室
- 演 題 （1）「肝がんに対する治療戦略—特に外科治療について—」
外科医長 金村 普史 医師
（2）「前立腺肥大症治療のupdate」
泌尿器科医長 木内 慎一郎 医師

※ 事前申し込みが必要です

日本医師会生涯教育制度の体験学習1単位カリキュラムコード(0, 65)を取得いただけます。
当日は軽食をご用意しております。
一人でも多くの先生方のご出席をお待ちしております。

お申込み・お問合せは、地域医療連携室 087-834-2181（代表）まで



『医療・介護関連施設職員研修会』開催

第32回



日 時：11月24日（木）14：00～15：00
テ ー マ：禁煙のすすめ方
担 当：禁煙外来担当看護師 谷口 佳久
参加人数：7名

日 時：12月23日（木）14：00～15：00
テ ー マ：標準予防策について
担 当：感染管理認定看護師 片山 裕佳子
参加人数：23名

第33回



ご参加ありがとうございました

…FAX予約をお願いします…

患者さんをご紹介いただく際に、地域医療連携室へ事前にFAX予約をお願いいたします。
「高松市民病院FAX診療申込書」をご利用ください。



受付時間 平日（月～金）午前 8時30分～午後 6時00分
電 話 (087) 834-2181代表 / (087) 834-2235（紹介予約専用）
F A X (087) 834-2223（直通）
0120-834-224（フリーダイヤル）
※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております